

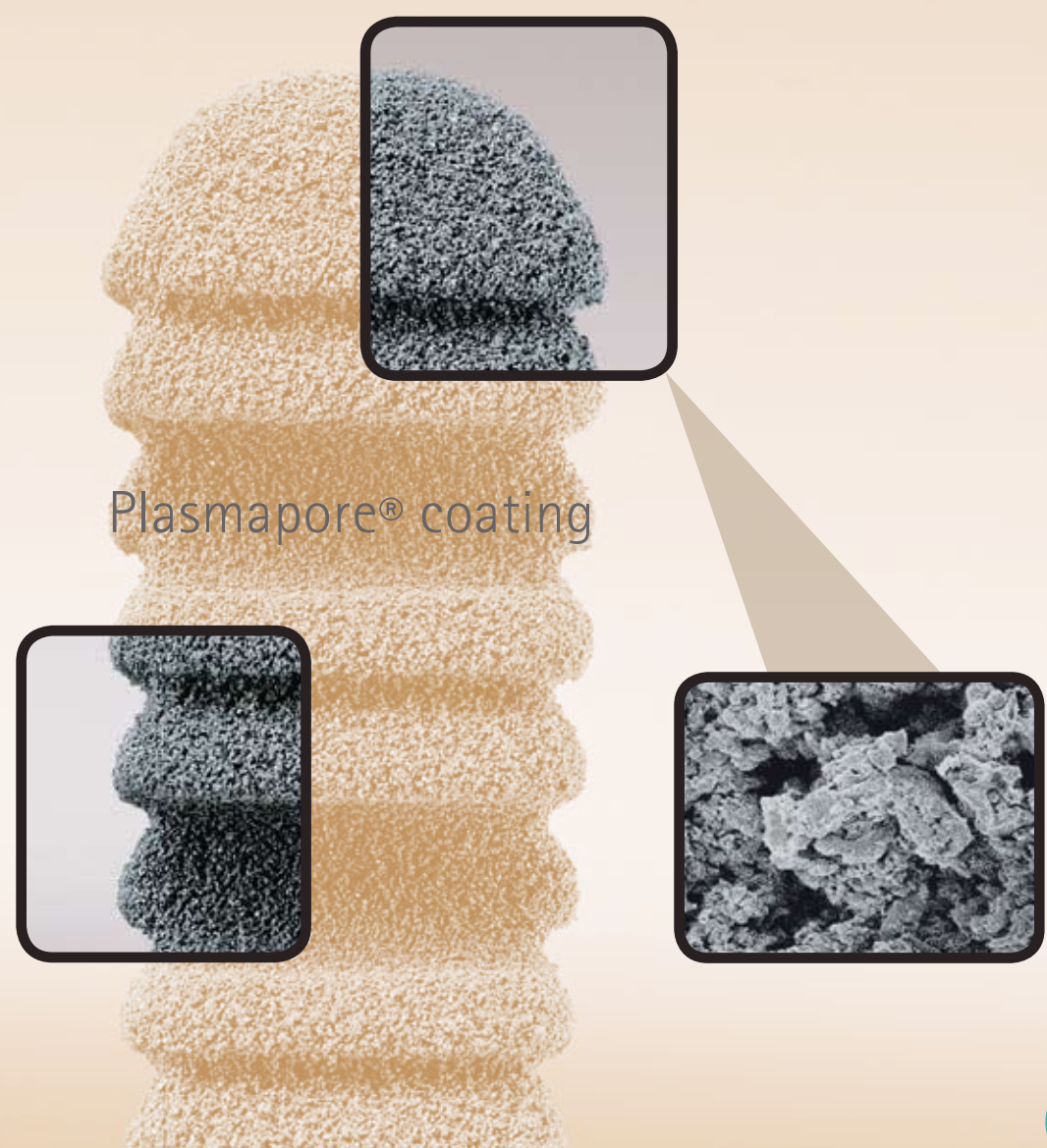
Aesculap Spine PROSPACE PLIF System

プロスペース PLIF





Secure Insertion
Optimal Size
Balance & Stability
Long Term Maintenance

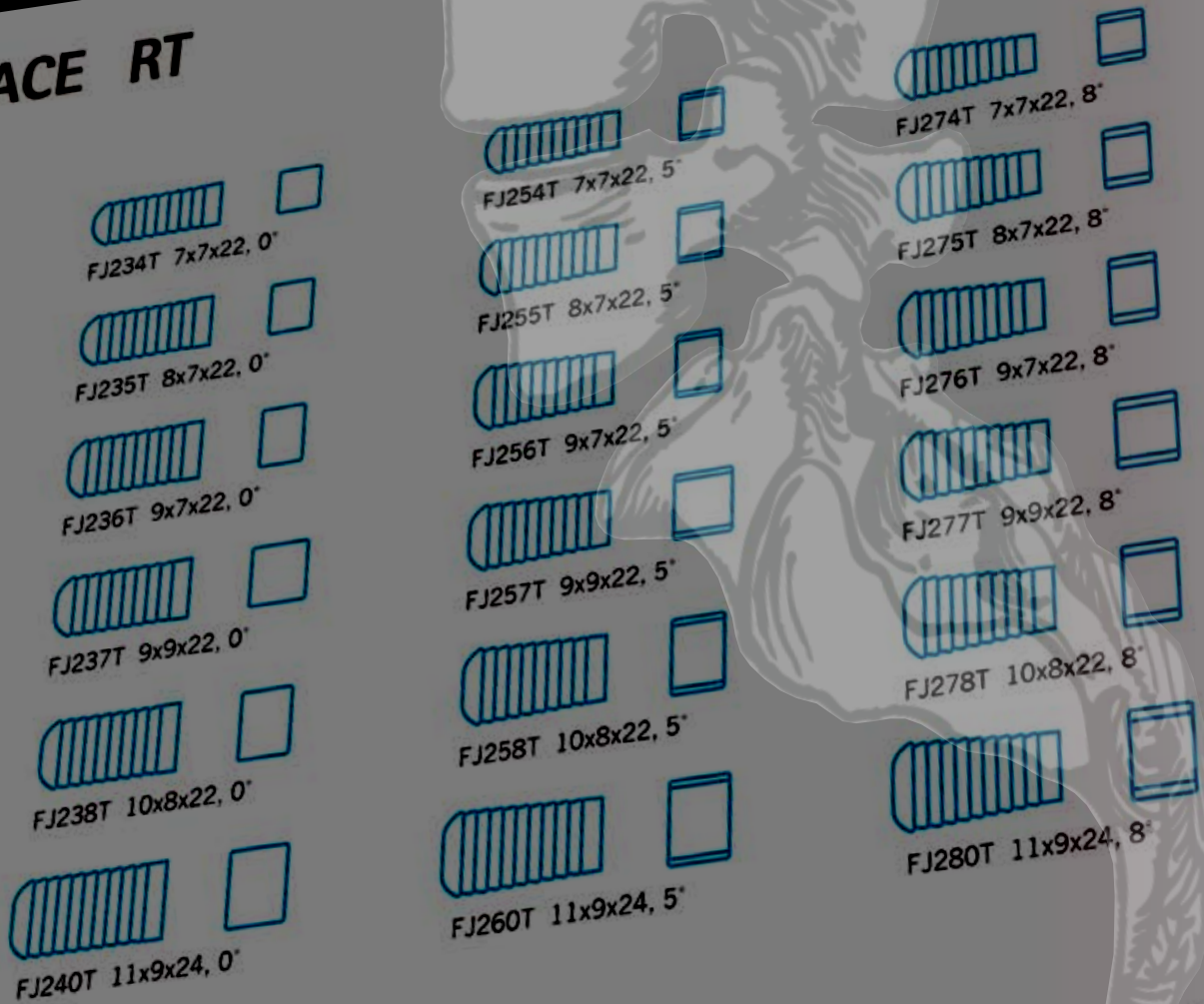


Plasmapore® coating

PROSPACE PLIF SYSTEM

最適な選択を可能に

PROSPACE RT PLIF system



0 10 20 30 40 50

Scale 1:1

The PROSPACE concept

Implant design

プロスペースは、チタンブロックの表面に微細多孔性の純チタンコーティングPlasmapore“プラズマポア”を施したPLIF用インプラントです。このPlasmaporeコーティングによって、幅・高さ7mmからという小さいインプラントサイズでありながら、椎体エンドプレートと最大の接触面を確保することができます。また、このコーティングがインプラント周囲及び表面への骨新生を促すことにより、様々な状況下での骨癒合が望めます。プロスペースPLIFシステムは、その特徴ある形状により、理想的な椎体間固定を提供します。



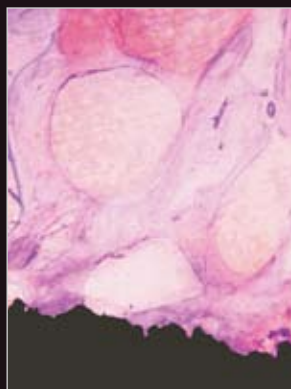
PLASMAPORE COATING

ベース

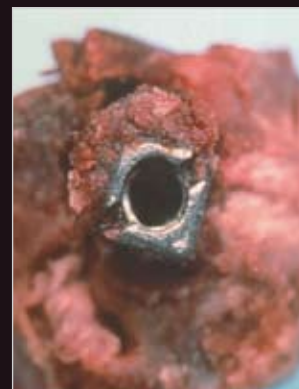
プロスペースは、ソリッドなチタン合金をコアに用いており、エンドプレートとの接触面をより多く得るため、Plasmaporeコーティングを施しています。



Plasmaporeコーティングの吹き付け工程



埋入3ヵ月後染色標本



埋入4ヵ月後の動物実験



微細多孔性の純チタンPlasmaporeコーティングは、Aesculap社が1986年より採用し、臨床使用されている特殊表面コーティングです。Plasmaporeコーティングには減圧プラズマ溶射法（VSPコーティング：Vacuum Plasma Spray）が採用されており、この技術により気孔率を平均37.3%、気孔サイズを50 μ m～200 μ mに制御することを可能にしました。この気孔は連通性を持ち、骨とコーティングの強固な結合を可能にします。また、この孔の深さ、粗さ、気孔率のバランスによって、骨の新生を強力にサポートします。

Plasmaporeコーティングの目的

☞ Primary Stabilization

Plasmaporeコーティングによる表面の粗さは、インプラントを母床でプレスフィットさせることで、可動部位に対する即時的な固定性をより確実なものにします。

☞ Secondary Stabilization

Plasmaporeコーティングを施すことでインプラントの表面積は16倍にもなります。この骨との大きな接触面によりコーティング内への骨成長は短期的なものにとどまらず、インプラント周囲及び表面への骨新生の形成が期待できます。

このコーティングコンセプトは、人工関節・脊椎外科の領域でも長年の使用実績として証明され続けています。



術後9ヵ月X線画像



術後3年CT-MPR画像

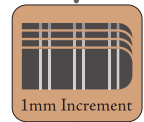
SOLID IMPLANT

充填骨不要

プロスペースはソリッドなブロック形状のインプラントであるため、充填骨を入れる必要がなく、手技が簡便です。また、感染リスクの軽減が期待できるだけでなく、再手術等、移植骨の少ない症例への適用も可能です。



The PROSPACE features



ROUND TIP

数多くの臨床経験を基に、プロスペースのデザインを根本から見直し、より容易にインプラントを設置するため、先端形状をラウンド化しました。これにより、ストレートタイプはもとより、ロードティックタイプを使用する際にもより確実なImplant Placementが可能となりました。



1mm INCREMENT

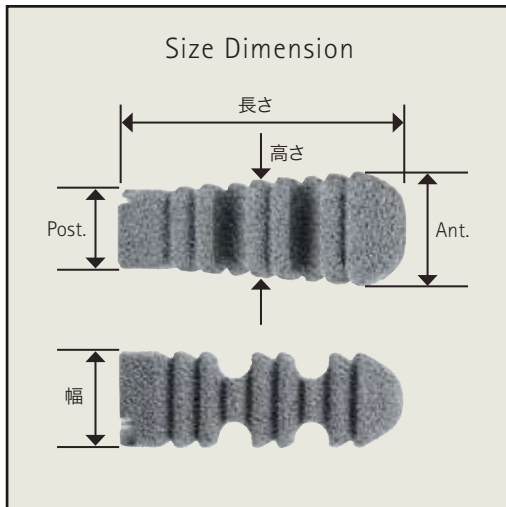
個々の椎体間の高さに適合するようインプラントの高さを1mmステップにし、7mmから8、9、10、11mmの選択が可能になりました。また、インプラントの幅も7mmから9mmまでで構成されており、使用頻度の高い9mmのインプラントは幅を2種類用意しています。このサイズバリエーションにより最適なインプラントサイズを選択が可能となり、椎体間での適切なフィットが望めます。



STRAIGHT & LORDOTIC ANGLED DESIGN

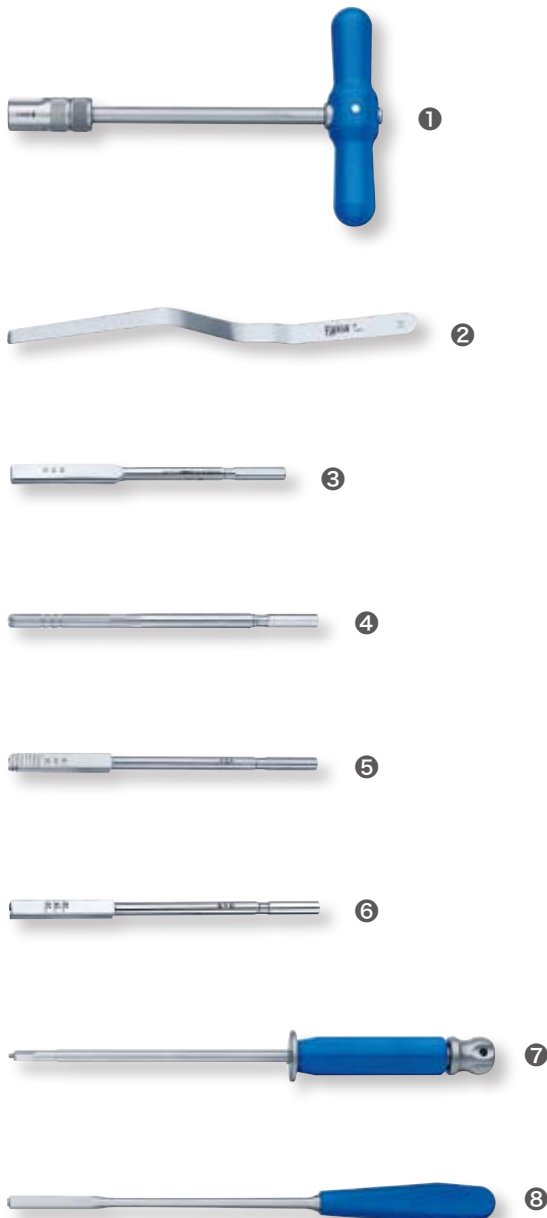
ストレートなインプラントデザインは、上位腰椎及び平行な椎体終板に使用し、傾斜角（5°、8°）のついたロードティックなインプラントデザインは、下位腰椎及びL5/S1に使用することを目的に開発されました。必要に応じて、これらのインプラントを用いて椎間板高を保つと同時に、腰椎の生理的前弯を回復することができます。





品番	高さ (mm)	Ant/Post (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	角度 (°)
FJ234T	7	7	7	22	0
FJ235T	8	8	7	22	0
FJ236T	9	9	7	22	0
FJ237T	9	9	9	22	0
FJ238T	10	10	8	22	0
FJ240T	11	11	9	24	0
FJ254T	7	7.69/6.08	7	22	5
FJ255T	8	8.69/7.08	7	22	5
FJ256T	9	9.69/8.08	7	22	5
FJ257T	9	9.69/8.08	9	22	5
FJ258T	10	10.69/9.08	8	22	5
FJ260T	11	11.78/9.95	9	24	5
FJ274T	7	8.07/5.82	7	22	8
FJ275T	8	9.07/6.50	7	22	8
FJ276T	9	10.11/7.50	7	22	8
FJ277T	9	10.11/7.50	9	22	8
FJ278T	10	11.11/8.50	8	22	8
FJ280T	11	12.25/9.32	9	24	8

全てのプロスペースインプラントは、滅菌パック入りです。



品番	製品名
① FJ059R	T-ハンドル
FJ051R	レトラクター 7MM
② FJ052R	レトラクター 9MM
FJ053R	レトラクター 11MM
FJ061R	ディストラクター 7MM
FJ063R	ディストラクター 8MM
FJ065R	ディストラクター 9MM
③ FJ067R	ディストラクター 10MM
FJ069R	ディストラクター 11MM
FJ071R	ディストラクター 12MM
FJ073R	ディストラクター 13MM
FJ045R	リーマー 7MM
FJ049R	リーマー 8MM
④ FJ046R	リーマー 9MM
FJ047R	リーマー 10MM
FJ048R	リーマー 11MM
FJ029R	ラスプ 7X7MM
FJ032R	ラスプ 8X7MM
FJ030R	ラスプ 9X7MM
⑤ FJ041R	ラスプ 10X8MM
FJ042R	ラスプ 9X9MM
FJ043R	ラスプ 11X9MM
FJ079R	ブローチ 7X7MM
FJ077R	ブローチ 8X7MM
FJ080R	ブローチ 9X7MM
⑥ FJ078R	ブローチ 10X8MM
FJ082R	ブローチ 9X9MM
FJ083R	ブローチ 11X9MM
FJ040R	インサーター
⑦ NF334R	六角キー
⑧ FJ039R	インパクトター



AESCU[®]LAP

AESCU[®]LAP - a B. Braun brand

製造販売元 **ビー・ブラウンエースクラップ株式会社**

本 社：〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16
カスタマーサービスセンター：☎0120-161-743 (フリーダイヤル)
www.bbraun.jp

本カタログ掲載製品の薬事取得番号及び販売名は、製品付属の添付文書をご参照ください。
製品のご使用にあたっては、製品に付属の添付文書を必ずお読みください。

本カタログ掲載品の仕様・形状は、改良等の理由により予告なしに変更することがあります。

